

| 番号 | 会議・委員会・部門委員会名 | 委員長等 | 担当課・係 | ①会議開催回数 R4 | 前年度の活動内容 R4 | 自己点検及び改善すべき事項 R4 | 評価 評価書 | 評価概要 R4 | 評価 R4 | 改善事項 R4 | 改善事項を踏まえたR5活動計画 | ①会議開催回数 R5 | ②今年度の活動内容 R5 | ③自己点検及び改善すべき事項 R5 | 評価 評価書 | 評価概要 R5 | 評価 R5 | 改善事項 R5 | 改善事項を踏まえたR6活動計画 | | | |
|----|---------------|----------|----------|---------------|--|--|---------------|---------------------------|-------|---|---|------------|--|---|--------|---|-------|--|--|---|---|---|
| 1 | 主管会議 | 校長 | 総務・人事係 | 16 | ①本校の重要事項について適切に審議した。 ②定例会議13回、臨時会議3回(うち、1回はメール開催)開催。 ③運営会議、教職員会議その他委員会等の意見・要望を考慮し、適切な判断および判断を下した。 ④この他引き続き会議資料をペーパーレスとし、経費削減、業務削減を行った。また、重要会議より先に運営会議を開催することで、運営会議で効果的に意見等を集約できるようになった。 | 特に無し | 吉村先生 | 主管会議・運営会議：共通 会議は良好である。 | ○ | 主管会議・運営会議：共通(R4の改善事項「主管会議と運営会議の開催頻度の改定について注目したい」)を踏まえ、主管会議と運営会議の開催頻度の改定を行った後、本校の学校運営決定方法の改善を行った。 *主管会議・運営会議構成員・事務局(報告・連絡)の改定を行い、運営会議より先に運営会議を開催し、運営会議で効果的に意見等を集約できるようになった。 | ①主管会議・運営会議：共通(R5の改善事項「主管会議と運営会議の開催頻度の改定について注目したい」)を踏まえ、主管会議と運営会議の開催頻度の改定を行った。 ②定例会議13回、臨時会議3回(うち、1回はメール開催)開催。 ③運営会議、教職員会議その他委員会等の意見・要望を考慮し、適切な判断および判断を下した。 ④この他引き続き会議資料をペーパーレスとし、経費削減、業務削減を行った。また、重要会議より先に運営会議を開催することで、運営会議で効果的に意見等を集約できるようになった。 | 19 | 定例会議13回、臨時会議3回 ①本校の重要事項について適切に審議した。 ②定例会議13回、臨時会議3回(うち、1回はメール開催)開催。 ③運営会議、教職員会議その他委員会等の意見・要望を考慮し、適切な判断および判断を下した。 ④この他引き続き会議資料をペーパーレスとし、経費削減、業務削減を行った。また、重要会議より先に運営会議を開催することで、運営会議で効果的に意見等を集約できるようになった。 | 現在、毎週実施されている主管会議メンバーの打合せについて、意思決定の役割を持つものとして正式な位置づけをする。 | 久保田先生 | 会議の効率化と各種会議からの意見集約のバランスに留意して行われる。運営会議では本校の重要事項について審議する。2年間の定例会議(毎月1回※3月は2回)および、緊急を要する場合には臨時主管会議を開催する。 | ○ | 評価概要で示した件に関して、運営会議、教職員会議等でチェックする機会を設けるのも一方法かと思われる。 | ①主管会議・運営会議、教職員会議全体の運営体制として、運営会議(協議)→主管会議(審議・承認)→教職員会議(報告・連絡)の流れで明確にし、主管会議では本校の重要事項について審議する。2年間の定例会議(毎月1回※3月は2回)および、緊急を要する場合には臨時主管会議を開催する。 ②この他引き続き会議資料をペーパーレスとし、経費削減、業務削減を行った。また、重要会議より先に運営会議を開催することで、運営会議で効果的に意見等を集約できるようになった。 | | | |
| 2 | 運営会議 | 校長 | 総務・人事係 | 14 | 定例会議13回、臨時会議1回 ①本校の重要事項について協議した。 ②定例会議13回、臨時会議1回開催。 ③各科目、その他委員会等の意見・要望を共有しながら、適切に協議した。 ④この他引き続き会議資料をペーパーレスとし、経費削減、業務削減を行った。また、重要会議より先に運営会議を開催することで、運営会議で効果的に意見等を集約できるようになった。 | 特になし | 吉村先生 | 主管会議・運営会議：共通 | ○ | 主管会議・運営会議：共通 | ①主管会議・運営会議、教職員会議全体の運営体制として、運営会議(協議)→主管会議(審議・承認)→教職員会議(報告・連絡)の流れで明確にし、運営会議では本校の重要事項について協議する。 ②定例会議13回、臨時会議1回開催。 ③各科目、その他委員会等の意見・要望を共有しながら、適切に協議した。 ④この他引き続き会議資料をペーパーレスとし、経費削減、業務削減を行った。また、重要会議より先に運営会議を開催することで、運営会議で効果的に意見等を集約できるようになった。 | 14 | 定例会議13回、臨時会議1回 ①本校の重要事項について協議した。 ②定例会議13回、臨時会議1回開催。 ③各科目、その他委員会等の意見・要望を共有しながら、適切に協議した。 ④この他引き続き会議資料をペーパーレスとし、経費削減、業務削減を行った。また、重要会議より先に運営会議を開催することで、運営会議で効果的に意見等を集約できるようになった。 | 適切に実施した。 | 久保田先生 | 主管会議と共通とする。 | ○ | 主管会議と共通とする。 | ①主管会議・運営会議、教職員会議全体の運営体制として、運営会議(協議)→主管会議(審議・承認)→教職員会議(報告・連絡)の流れで明確にし、運営会議では本校の重要事項について協議する。 ②定例会議13回、臨時会議1回開催。 ③各科目、その他委員会等の意見・要望を共有しながら、適切に協議する。 | | | |
| 3 | スバイラルアップ会議 | 校長 | 企画・研究協力係 | 1 | ①本校の各種点検に関することについて、調査および審議した。 ②点検評価、FJ委員会および将来計画委員会と連携し、本校の会議、委員会等の活動や点検評価、FD活動のブラッシュアップを図った。 | 特になし | 北川先生 | 適切に実施されている。 | ◎ | 経費削減のPDCAサイクルの検証を必ず会議で実施するため、審議内容の通知が必要である。 | ①本校の各種点検に関することについて、調査および審議した。 ②点検評価、FJ委員会および将来計画委員会と連携し、本校の会議、委員会等の活動や点検評価、FD活動のブラッシュアップを図った。 | 1 | ①本校の各種点検に関することについて、調査および審議した。 ②点検評価、FJ委員会および将来計画委員会と連携し、本校の会議、委員会等の活動や点検評価、FD活動のブラッシュアップを図った。 | 改善すべき事項なし。 | 梶山研究主事 | 学内の活動を適切に評価している。 | ◎ | 特になし。 | ①本校の各種点検に関することについて、調査および審議した。 ②点検評価、FJ委員会および将来計画委員会と連携し、本校の会議、委員会等の活動や点検評価、FD活動のブラッシュアップを図った。 | | | |
| 4 | 教務会議 | 教務主事 | 教務係 | 34 | ①入学志願者数の増加を活動基本方針とし、継続的に入試改革と入学準備の推進を図る。校内の進路指導に努め、参加者において教育の保証重点6項目の現状について報告し、学外委員からの評価を受けた。 | 適切に審議され、実施した。 | 中島先生 | 良好である。 | ◎ | なし。 | ①入学志願者数の増加を活動基本方針とし、継続的に入試改革と入学準備の推進を図る。校内の進路指導に努め、参加者において教育の保証重点6項目の現状について報告し、学外委員からの評価を受けた。 | 32 | ①入学志願者数の増加を活動基本方針とし、継続的に入試改革と入学準備の推進を図る。校内の進路指導に努め、参加者において教育の保証重点6項目の現状について報告し、学外委員からの評価を受けた。 ②教育の保証重点6項目について、適度に教職員の負担にならないよう配慮しつつ、取組みについての広報を行う。ポートフォリオと中学校のキャリアパスポートとの連携についても検討する。 | 適切に実施した。 | 梶山研究主事 | 計画した活動を、確実に実行している。 | ◎ | ①入学志願者数の増加を活動基本方針とし、継続的に入試改革と入学準備の推進を図る。校内の進路指導に努め、参加者において教育の保証重点6項目の現状について報告し、学外委員からの評価を受けた。 | | | | |
| 4 | -1 | FD活動推進会議 | 教務主事 | 教務係 | 2 | ①FD講演会を2回企画・実施した。 ②授業参観を2回実施した。 | 適切に審議され、実施した。 | 中島先生 | ◎ | なし。 | ①FD講演会を企画・実施し、FD活動を推進する。 ②授業参観を実施した。 | 4 | ①FD講演会を2回企画・実施した。 ②授業参観を2回実施した。 | 適切に実施した。 | 梶山研究主事 | 計画した活動を、確実に実行している。 | ◎ | ①FD講演会を企画・実施し、FD活動を推進する。 ②授業参観を実施した。 | | | | |
| 5 | 専攻科会議 | 専攻科長 | 教務係 | 13 | ①入学志願者数の増加を活動基本方針とし、継続的に入試改革と入学準備の推進を図る。校内の進路指導に努め、参加者において教育の保証重点6項目の現状について報告し、学外委員からの評価を受けた。 ②教育の保証重点6項目について、適度に教職員の負担にならないよう配慮しつつ、取組みについての広報を行う。ポートフォリオと中学校のキャリアパスポートとの連携についても検討する。 | 活動状況は良好である。改善すべき事項は特になし。 | 中島先生 | ◎ | ◎ | なし。 | ①入学志願者数の増加を活動基本方針とし、継続的に入試改革と入学準備の推進を図る。校内の進路指導に努め、参加者において教育の保証重点6項目の現状について報告し、学外委員からの評価を受けた。 ②教育の保証重点6項目について、適度に教職員の負担にならないよう配慮しつつ、取組みについての広報を行う。ポートフォリオと中学校のキャリアパスポートとの連携についても検討する。 | 13 | ①入学志願者数の増加を活動基本方針とし、継続的に入試改革と入学準備の推進を図る。校内の進路指導に努め、参加者において教育の保証重点6項目の現状について報告し、学外委員からの評価を受けた。 ②教育の保証重点6項目について、適度に教職員の負担にならないよう配慮しつつ、取組みについての広報を行う。ポートフォリオと中学校のキャリアパスポートとの連携についても検討する。 | 活動状況は良好である。改善すべき事項は特になし。 | 角野学生主事 | 活動状況は良好である。改善すべき事項は特になし。 | ◎ | ①入学志願者数の増加を活動基本方針とし、継続的に入試改革と入学準備の推進を図る。校内の進路指導に努め、参加者において教育の保証重点6項目の現状について報告し、学外委員からの評価を受けた。 ②教育の保証重点6項目について、適度に教職員の負担にならないよう配慮しつつ、取組みについての広報を行う。ポートフォリオと中学校のキャリアパスポートとの連携についても検討する。 | | | | |
| 6 | 学生会議 | 学生主事 | 学生係 | 35 うち1回は臨時 | ①定例会議の開催状況を次示す。日常的な交通安全指導・校内巡回活動の推進を図る。校内の進路指導に努め、参加者において教育の保証重点6項目の現状について報告し、学外委員からの評価を受けた。 ②教育の保証重点6項目について、適度に教職員の負担にならないよう配慮しつつ、取組みについての広報を行う。ポートフォリオと中学校のキャリアパスポートとの連携についても検討する。 | 活動状況は良好であり、エフォートも概ね適正である。本校の全体としての業務が滞りなく、積極的に進んでいる。今後の活動や行事の進捗と運営について指導状況を共有し、健全で楽しい学生会議となるよう努める。また、審議事項を計画的に進めることにより、会議の開催頻度を今年度27回に減らす。その他会議では、学校運営に際して、学生組織の修正に関する事項について審議した。その結果、学生会議委員、学生係職員の見直しと業務削減を実施するとともに、運営としての体制を整えてきた。全ての学生会行事を実施し、特に高専祭は創立60周年記念事業を時間確保し、入試準備の向上に貢献したと自負している。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 7 | 業務会議 | 業務係 | 業務係 | 26 | ①業務会議は予定通り適切に実施された。新型コロナウイルス感染症の流行状況に応じて、要のミーティングや規則に合わせた対応を、年間を通じて断りなく見直し、柔軟に運用することにした。 ②学生生活は、コロナ禍のなかで開催方法等に工夫を凝らしながら、寮祭、祭典、新年会などを実施することができた。 ③学外の学生指導員による1週間の巡回調査と、同時に、中長期的な方針の策定と、トップページの写真を継続的に更新することなど各科目等の環境の変化を踏まえた適正な判断の判断を行った。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 8 | 将来計画委員会 | 教務主事 | 企画・研究協力係 | 3 | ①入試改革検討部及びIR分析チームによる活動を継続し、IRに基づくデータ管理を推進する。 ②今年度の検討を踏まえて具体的な提案事項をまとめて、若手視点での本校の将来計画を検討した。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | |
| 9 | 財務・施設委員会 | 校長 | 財務係・施設係 | 4 | ①今年度当初予算配分については、先般水費の大幅な高騰が見込まれる中、各部からのヒアリングを実施したうえで、不足する先般水費の予算を確保するための財源確保について十分な審議を行い、配分が決定した。 ②校内外スベスマネジメントについて、令和6年度から教員定員の減少など各科目等の環境の変化を踏まえた適正な判断の判断を行った。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 10 | 入試運営委員会 | 教務主事 | 入試係 | 6 | ①改正したアドミッション・ポリシー、面接評価基準に基づく入学選抜を実施した。 ②入試方法の改善を検討し、編入入学選抜の内容を一部改正した。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | |
| 11 | 広報委員会 | 研究主事 | 総務・人事係 | 対面メール2 | ①広報委員会の活動として、高専より令和4年度前期13号を発行した。令和4年度後期14号も編集を進め、令和5年6月の発行予定である。令和5年度の本校60周年記念広報資料について、検討を進める。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | |
| 12 | 人事委員会 | 校長 | 総務・人事係 | 12 | ①教員の採用・昇任の選考、教職員の人事管理、非常勤講師の選考について、随時適切な審議を行った。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | |
| 13 | 安全衛生委員会 | 校長 | 総務・人事係 | 12 | ①安全衛生委員会規程に基づき防災対策(第2条)、環境保全(第3条)、安全衛生(第4条)に関する事項を審議した。 ②安全衛生に関する事項については、毎月1回委員会を開催し、教職員の危険防止・健康促進・労災防止等に関する事項を審議するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止についても情報共有および審議を行い、他の教職員に対しても感染予防を啓発する取り組みを行った。また、熱中症の予防対策、熱中症予防についての注意喚起、救急法講習会・ストレッチング(外部委託)も実施した。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |

Table with columns for meeting/committee name, role, objectives, previous activities, self-check/improvement items, evaluation, improvement items, improvement plans, and future activities. Rows include committees like 'Point Check Follow-up Committee', 'Mid-term Plan WG', 'Self-check Evaluation Implementation WG', 'International Exchange Committee', 'Human Rights Committee', 'Information Security Management Committee', 'Information Security Promotion Committee', 'Techno Center Steering Committee', 'Techno Center Education Promotion Committee', 'Point Check Promotion Committee', 'Asset Management Committee', and 'Equipment Analysis Committee'.

| 番号 | 会議・委員会・部門委員会名 | 委員長等 | 担当課・係 | ①会議開催回数 R4 | 前年度の活動内容 R4 | 自己点検及び改善すべき事項 R4 | 評価者 | 評価概要 R4 | 評価 R4 | 改善事項 R4 | 改善事項を踏まえたR5活動計画 | ①会議開催回数 R5 | ②今年度の活動内容 R5 | ③自己点検及び改善すべき事項 R5 | 評価者 | ④評価概要 R5 | ⑤評価 R5 | ⑥改善事項 R5 | ⑦改善事項を踏まえたR6活動計画 | |
|----|------------------------|-----------|--------|---------------|---|--|-------|---|----------|------------|---|---|---|---|---|-------------|---|---|--|---|
| 20 | メディア委員会 | 研究主事 | 図書・情報係 | 6 | ■図書部部門 1)ブックハウスの当初の予定通り28日開館でき、一般利用者の利用も増加した。 2)ブックハウスの5月に実施した。 3)紀要は5月の論文を掲載、発行した。 ■情報処理センター部門 1)学習情報センター部門 1)学習に必要なスキルを研修を行った。 2)書籍アクセスポイントについて、設置場所・管理者などを決定して、管理体制を構築した。 3)高専連携テナントAzure経費のさらなる削減のため、 Moodleの利用時間の削減を行った。 | 当初の活動計画に対応して、実施できた。 | 久保田先生 | 良好である。 | ◎ | | ■図書部部門 1)ブックハウスの参加者について、学生の自発的な参加を促す。 2)試験期間中以外の日曜日図書センターを開館することを検討し、実施した。 3)メディアなどを活用して広報活動を行い、利用者の増加を図る。 ■情報処理センター部門 1)コロナ禍の収束があっても、遠隔授業や情報リテラシーのスキルについては、教育を継続する。 2)教員室・研究室等に設置されているPC等について、網羅的な管理体制を構築するための、有線接続に際してもユーザー認証を導入した。 | ■図書部部門 1)ブックハウスの参加者について、募集方法を工夫することにより、自発的な参加を実現した。 2)試験期間中以外の日曜日図書センターを開館することを検討し、実施した。 3)メディアなどを活用して広報活動を行い、利用者の増加を図る。 ■情報処理センター部門 1)コロナ禍の収束があっても、遠隔授業や情報リテラシーのスキルについては、教育を継続する。 2)教員室・研究室等に設置されているPC等について、網羅的な管理体制を構築するための、有線接続に際してもユーザー認証を導入した。 | ■図書部部門 1)図書センターの設置について、効果的な活用のための整備計画を検討する。 2)メディアなどを活用して広報活動を行い、利用者の増加を図る。 ■情報処理センター部門 1)コロナ禍の収束があっても、遠隔授業や情報リテラシーのスキルについては、教育を継続する。 2)教員室・研究室等に設置されているPC等について、網羅的な管理体制を構築するための、有線接続に際してもユーザー認証を導入した。 | 森草先生 | 活動は良好である。 | ◎ | 特になし。 | ■図書部部門 1)図書センターの設置について、効果的な活用のための整備計画を検討する。 2)メディアなどを活用して広報活動を行い、利用者の増加を図る。 ■情報処理センター部門 1)コロナ禍の収束があっても、遠隔授業や情報リテラシーのスキルについては、教育を継続する。 2)教員室・研究室等に設置されているPC等について、網羅的な管理体制を構築するための、有線接続に際してもユーザー認証を導入した。 | | |
| 20 | -1 IT技術管理WG | 情報処理センター長 | 図書・情報係 | 1 | 高専統一ネットワーク導入に関する以下の作業を行った。 ①各種設定・認証方法等に関する打ち合わせを3回行った。 ②高専連携環境のネットワーク概要説明会に参加した。 ③設置業者との間で個別詳細打ち合わせを3回行った。 ④設置業者によるスイッチ等の設置シートへの回答を作成した。 ⑤設置作業後の疎通確認を行った。 | 改善すべき事項なし | 久保田先生 | 良好である。 | ◎ | | ①高専統一ネットワークに関する高専連携からの指示事項を実施する。 ②高専連携のAzure運用見直しに伴う作業を実施した。 ③教育用電算システムの見直しに伴う高専連携からの指示事項を実施する。 ④教育用電算システムの更新について検討する。 | ①高専統一ネットワーク接続の認証を最適化した。 ②高専連携のAzure運用見直しに伴う作業を実施した。 ③高専連携のクラウドのサーバの移行方法、バックアップ方法について業者と打ち合わせを行った。 ④高専連携システムの見直しに伴う高専連携からの指示事項について検討して報告した。 ⑤eduram(研究教育機関用無線ネットワークローミング) | 改善すべき事項なし。 | | ◎ | 活動は良好である。 | 特になし。 | ①高専統一ネットワークの更新に伴う高専連携の削減とBYODの導入について、優先順位をつけて検討する。 ②高専統一ネットワークの更新に伴う作業を実施する。 ③高専統一ネットワークの更新に伴う作業を実施する。 ④高専統一ネットワークの更新に伴う作業を実施する。 | | |
| 20 | アクティブラーニング推進WG | 情報処理センター長 | 図書・情報係 | — | R4年度をもって廃止 | | 久保田先生 | | | | | | | | | | | | | |
| 21 | 学生相談室会議 | 室長 | 学生係 | 10 | ①1月1日会議を開催し、学生支援に関する情報共有を行った。 ②学生の生活状況、ストレス状況などを把握するためのアンケート調査を6月と11月に実施した。 ③Teamsを利用したオンライン面談、電話相談は、長期休業などにより、実況が滞りながらも継続して実施し、担当の先生方からの相談も増え、学生の学びやすい環境構築に貢献して対応できていると考える。 ④2年生を対象に、特活時間を利用して5月、7月メンタルヘルス講座を、11月、12月にコミュニケーションに関する講演会を実施した。 ⑤関連規程の改正を検討し、いじめ対策に関する業務について関連規程を改正した。 ⑥5月のいじめ、11月のピアサポート、2月19日研修では教務室と連携して、学生支援に関する講演会を開催し、学生支援の質の向上を図った。 | 改善すべき事項なし | 久保田先生 | 良好である。 | ◎ | | | | ①1月1日会議を開催し、学生支援に関する情報共有を行った。 ②学生の生活状況、ストレス状況などを把握するためのアンケート調査を6月と11月に実施した。 ③学生やその家族のメンタルヘルスを維持するため、Teamsを利用したオンライン面談、電話相談を併用する。 ④2年生を対象に、特活時間を利用してメンタルヘルス講座を、11月、12月にコミュニケーションに関する講演会を実施した。 ⑤関連規程に合わせた関連規程の改正を検討する。 ⑥9月にいじめ、11月にピアサポート、2月19日研修では教務室と連携して、学生支援に関する講演会を開催し、学生支援の質の向上を図った。 | ①1月1日会議を開催し、学生支援に関する情報共有を行った。 ②学生の生活状況、ストレス状況などを把握するためのアンケート調査を6月と11月に実施した。 ③学生やその家族のメンタルヘルスを維持するため、Teamsを利用したオンライン面談、電話相談を併用する。 ④2年生を対象に、特活時間を利用してメンタルヘルス講座を、11月、12月にコミュニケーションに関する講演会を実施した。 ⑤関連規程に合わせた関連規程の改正を検討し、いじめ対策に関する業務について関連規程を改正した。 ⑥9月にいじめ、11月にピアサポート、2月19日研修では教務室と連携して、学生支援に関する講演会を開催し、学生支援の質の向上を図った。 | 昨年年度に引き続き、橋本特命教授と橋本保健師の参画を等して体制の充実を図ることができた。 また、合理的配慮学生とその保護者に対して丁寧な対応ができたと考えられる。 また、顧問生に相談し助言を仰ぎながら、迅速な対応と今後のフォローを進めることができた。 担任の先生方からの相談も増え、学生の学びやすい環境構築に貢献して対応できていると考える。 ⑤関連規程に合わせた関連規程の改正を検討し、いじめ対策に関する業務について関連規程を改正した。 ⑥9月にいじめ、11月にピアサポート、2月19日研修では教務室と連携して、学生支援に関する講演会を開催し、学生支援の質の向上を図った。 | 森草先生 | 活動は良好である。 | ◎ | 特になし。 | ①1月1日会議を開催し、学生支援に関する情報共有を行った。 ②学生の生活状況、ストレス状況などを把握するためのアンケート調査を6月と11月に実施した。 ③学生やその家族のメンタルヘルスを維持するため、Teamsを利用したオンライン面談、電話相談を併用する。 ④2年生を対象に、特活時間を利用してメンタルヘルス講座を、11月、12月にコミュニケーションに関する講演会を実施した。 ⑤関連規程に合わせた関連規程の改正を検討し、いじめ対策に関する業務について関連規程を改正した。 ⑥9月にいじめ、11月にピアサポート、2月19日研修では教務室と連携して、学生支援に関する講演会を開催し、学生支援の質の向上を図った。 |
| 22 | 教員会議 | 校長 | 総務・人事係 | 8 | ・定例会議(1回開催、臨時会議1回) ①定例会議・運営会議にて審議および協議された事項について周知報告を行い、意見を聴き、本校の意思統一を図った。 ②感染症対策の観点から、Teamsによるオンラインでの実施も併用した。 | 活動内容については良好であったが、教職員の意見を聞く機会を増やす。 | 吉村先生 | 対応での会議(オンラインでの併用)が再開し徐々にコロナ禍前に戻りつつある。 | ○ | | ①定例会議・運営会議にて審議および協議された事項について周知報告を行い、意見を聴き、本校の意思統一を図った。 ②定例会議7回開催、臨時会議なし | ・定例会議7回開催、臨時会議なし ①定例会議・運営会議にて審議および協議された事項について周知報告を行い、意見を聴き、本校の意思統一を図った。 ②定例会議7回開催、臨時会議なし | 適切に実施した。 | | ◎ | 活動は良好である。 | ◎ | 主幹会議と共通とする。 | 主幹会議と共通とする。 | ①定例会議・運営会議にて審議および協議された事項について周知報告を行い、意見を聴き、本校の意思統一を図った。 ②定例会議7回開催、臨時会議なし |
| 23 | 学級担任会議 | 教務主事 | 教務係 | 4 | ①4回の全体会議(終了後学科別分科会)と研修旅行等関連の会議を対面開催し、学級担任の連携を図った。 ②授業実施形態に関する連絡事項は発生したため、教職員及び全生員に対して教務主事から随時メール等での連絡を行った後、各担任によるフォローを依頼した。 ③LINEを利用した「e-ポートフォリオ」について検討した。 | 適切に実施された。 | 吉村先生 | コロナ禍もあり、急な学級閉鎖や定期試験時期前の変更など連絡体制がしっかりとおり迅速な対応ができた。 | ○ | | ①4回の全体会議(終了後学科別分科会)と研修旅行等関連の会議を対面開催し、学級担任の連携を図った。 ②授業実施形態に関する連絡事項は発生したため、教職員及び全生員に対して教務主事から随時メール等での連絡を行った後、各担任によるフォローを依頼した。 ③引き続き随時教職員、学生への連絡体制を維持する。 | ①4回の全体会議(終了後学科別分科会)と研修旅行等関連の会議を対面開催し、学級担任の連携を図った。 ②授業実施形態に関する連絡事項は発生したため、教職員及び全生員に対して教務主事から随時メール等での連絡を行った後、各担任によるフォローを依頼した。 | 適切に実施した。 | | ◎ | 活動は良好である。 | ◎ | 特になし。 | ①4回の全体会議と研修旅行等関連の会議を開催し、学級担任の連携を図る。 ②授業実施形態に関する連絡事項は発生したため、教職員及び全生員に対して教務主事から随時メール等での連絡を行った後、各担任によるフォローを依頼した。 | |
| 24 | クラブ顧問連絡会議 | 学生主事 | 学生係 | 3 | ・定例である年3回のクラブ顧問連絡会議を全て実施した。 ①第2回の会議より、会議資料のペーパーレス化に役い、PDF形式を利用した会議資料の配布を指示した。 ②課外活動は、各都府県や本校の新型コロナウイルス感染症対策に役いながら行われた。新型コロナウイルス感染症により、活動中止や大会出場辞退があったが、新型コロナウイルス感染症クラスターの発生はなかった。全国高等学校体育大会団体戦の目的のうち3以上の学校を教えた結果、本校と松山高専が6種目で首位タイであった。 | 活動状況は良好である。ただし、各クラブ顧問でエフォートに幅があると思われる。 | 柴田先生 | 良好である。 | ◎ | | | R4までの活動を維持する。 各クラブ顧問でエフォートの幅は、公式戦を時外活動に含め、その役割を明確にする。 R6年度のクラブ顧問の配置は、各クラブの公式戦等の回数やエフォートの幅を狭めることを図る。 | 定例である年3回のクラブ顧問連絡会議を全て実施した。定例の会議は、開催連絡事項、依頼事項等を正確に伝え、その役割を明確にする。 R6年度のクラブ顧問の配置は、各クラブの公式戦等の回数やエフォートの幅を狭めることを図る。 | 活動状況は良好である。ただし、各クラブ顧問でエフォートに幅があると思われる。本年度以降も、課外活動の企画、公式戦等の時外活動に役い、エフォートの幅を狭めることを図る。 | 久保田先生 | 活動は良好である。 | ◎ | 特になし。 | R5までの活動を維持する。 各クラブ顧問でエフォートの幅は、公式戦を時外活動に含め、その役割を明確にする。 | |
| 25 | 若狭奨学基金運用委員会 | 校長 | 総務・人事係 | 1 | ①若狭奨学基金について適切な管理・運営(表彰・助成金の助成)を行い、学生の課外活動や学費免除参加の促進を図った。 | 特になし | 柴田先生 | 良好である。 | ◎ | | ①若狭奨学基金について適切な管理・運営(表彰・助成金の助成)を行い、学生の課外活動や学費免除参加の促進を図る。 また、規則改正についても検討・実施した。 | ①若狭奨学基金について適切な管理・運営(表彰・助成金の助成)を行い、学生の課外活動や学費免除参加の促進を図る。 また、規則改正についても検討・実施した。 | 適切に実施した。 | | ◎ | 活動は良好である。 | ◎ | 特になし。 | ①若狭奨学基金について適切な管理・運営(助成金の助成)を行い、学生の課外活動や学費免除参加の促進を図る。 | |
| 26 | 特別支援検討委員会 | 学生主事 | 学生係 | 4 | 配慮申請書の提出があった学生に対する検討を委員会で行い、学生及び保護者からの要望に応じて適切に会を開催し、学生を支援できた。改善すべき事項はない。 | 良好である。 | 久保田先生 | 良好である。 | ◎ | | 改善すべき事項はなく、引き続き、学生及び保護者からの要望を受けて、学生の学級や学校生活に支援が出来るように、迅速かつ適切な対応を図る。 | ①配慮申請書の提出があった学生に対する検討を委員会で行い、学生を支援できた。一部、タイパシティーに関する事項は、その対応に引き続き検討を必要とする。改善すべき事項はない。 | 学生及び保護者からの要望に応じて適切に会を開催し、学生を支援できた。一部、タイパシティーに関する事項は、その対応に引き続き検討を必要とする。改善すべき事項はない。 | 活動は良好である。 | ◎ | 特になし。 | 学生及び保護者からの要望を受けて、学生の学級や学校生活に支援が出来るように、迅速かつ適切な対応を図る。 | | | |
| 27 | ダイバーシティ推進室(旧男女共同参画推進室) | 教務主事 | 総務・人事係 | 2 | ①ダイバーシティ推進の観点からの施設整備改善に活かされるよう検討した。女性教員用の更衣室を整備した。 ②教員公募において現在、女性優遇の記載はない。(学科の任意で、女性の採用を積極的に進めている旨の記載をしている学科は有) | 特になし | 久保田先生 | 良好である。 | ◎ | | ①ダイバーシティ推進の観点からの施設整備改善に活かされるよう検討するとともに、関係者への情報共有を徹底する。 ②学生および教職員に対し、適切な啓発活動を検討・実施する。 ③ダイバーシティ推進の観点からの施設整備改善に活かされるよう検討し、必要に応じて関係者への情報共有を徹底する。 ④学生および教職員に対し、適切な啓発活動を検討・実施する。(60%の参加推進など) | ①今年度の改善等改善計画においても継続してダイバーシティ推進の観点からの施設整備改善の検討を行うため、教務主事が委員長を兼任することで、財務・施設委員会と連携して改善しやすい体制を構築し、L&Dの学生等も実効性として実施できるように、第一体育館および第一号館の多目的トイレにフィッティングボードを設置した。また、次年度以降、匿名(および匿名の役割)をダイバーシティ推進室に実装するための検討し、規則改正を行った。 ②学生および教職員に対し、適切な啓発活動を検討・実施した。(60%の参加推進など) | 適切に実施した。 | | ◎ | 活動は良好である。 | ◎ | 特になし。 | ①ダイバーシティ推進の観点からの施設整備改善に活かされるよう検討し、必要に応じて関係者への情報共有を徹底する。 ②学生および教職員に対し、適切な啓発活動を検討・実施する。 | |
| 28 | リスク管理室会議 | 校長 | 総務・人事係 | 4 | ①学生等の安全・教育研究等にかかわる重大な事故が発生した際に速やかに開催し、必要な措置を講じた。 ②特に、今年度においては新型コロナウイルスに起因し、迅速な措置を講じ、感染拡大リスクを抑えよう努めた。 ③また、新型コロナウイルス感染症に係る対応マニュアルおよび活動方針レベル対応表およびガイドラインの改訂を行い、教職員・学生が統一認識を持ち対応する一助となった。 | 適切に実施されている。 | 北川先生 | 良好である。 | ◎ | | ①学生等の安全・教育研究等にかかわる重大な事故が発生した際に速やかに開催し、必要な措置を講じた。 ②特に、今年度においては新型コロナウイルスに起因し、迅速な措置を講じ、感染拡大リスクを抑えよう努めた。 ③また、今年度においては新型コロナウイルス対策の緩和と実施されるため、適切な対策等を決定し、周知に努めた。 | ①学生等の安全・教育研究等にかかわる重大な事故が発生した際に速やかに開催し、必要な措置を講じた。 ②特に、今年度においては新型コロナウイルスに起因し、迅速な措置を講じ、感染拡大リスクを抑えよう努めた。 ③また、5月に引き下がった以降も、対策の緩和等について適切に周知した。 | ①学生等の安全・教育研究等にかかわる重大な事故が発生した際に速やかに開催し、必要な措置を講じた。 ②特に、今年度においては新型コロナウイルスに起因し、迅速な措置を講じ、感染拡大リスクを抑えよう努めた。 ③また、5月に引き下がった以降も、対策の緩和等について適切に周知した。 | 活動は良好である。 | ◎ | 特になし。 | ①感染症の発生、学生等の安全・教育研究等にかかわる重大な事故や、本校の社会的信頼を損なうような事態に発生した際には、迅速かつ適切な対応を図る。また、必要措置を講じる。 | | | |
| 29 | キャリア支援室 | 教務主事 | 教務係 | 1 | ①令和4年度キャリア教育プログラム(共通・専門)の実施を確認した。 ②令和5年度キャリア教育プログラム(共通・専門)の計画を確認した。 ③学生のキャリアサポート、就職・進学関係情報提供を継続する。(学習相談1件、連絡相談7件、面接練習5件) | 特になし | 北川先生 | 適切に実施されている。 | ◎ | | ①キャリア教育プログラム(共通・専門)を継続する。 ②学生のキャリアサポート、就職・進学関係情報提供を継続する。キャリア支援室の移動に伴う利用度減が心配ない工夫を行う。 | ①令和5年度キャリア教育プログラム(共通・専門)の実施を確認した。 ②令和5年度キャリア教育プログラム(共通・専門)の計画を確認した。 ③学生のキャリアサポート、就職・進学関係情報提供を継続する。キャリア支援室の移動に伴う利用度減が心配ない工夫を行う。 | ①令和5年度キャリア教育プログラム(共通・専門)の実施を確認した。 ②令和5年度キャリア教育プログラム(共通・専門)の計画を確認した。 ③学生のキャリアサポート、就職・進学関係情報提供を継続する。キャリア支援室の移動に伴う利用度減が心配ない工夫を行う。 | 活動は良好である。 | ◎ | 特になし。 | ①キャリア教育プログラム(共通・専門)を継続する。 ②学生のキャリアサポート、就職・進学関係情報提供を継続する。 | | | |
| 30 | いじめ対策会議 | 校長 | 学生係 | 8 | 定例の会議を1回開催し、年度計画の策定、活動計画、アンケート項目の検討、結果の分析、いじめの講演会の実施、外部研修等について実施及び検討した。 | 適切に実施された。 | 北川先生 | 活動は良好である。 | ◎ | | 令和5年度と同様の事項を実施及び検討するため、委員の役割を明確に役割を分担している。併せて、アンケート項目の検討やいじめの講演会の実施についても検討する予定である。 | 定例の会議を1回開催し、年度計画の策定、活動計画、アンケート項目の検討、結果の分析、いじめの講演会の実施、外部研修等について実施及び検討した。 | 令和5年度と同様の事項を実施及び検討するため、委員の役割を明確に役割を分担している。併せて、アンケート項目の検討やいじめの講演会の実施についても検討する予定である。 | 活動は良好である。 | ◎ | 特になし。 | 令和5年度と同様の事項を実施及び検討するため、委員の役割を明確に役割を分担している。併せて、アンケート項目の検討やいじめの講演会の実施についても検討する予定である。 | | | |